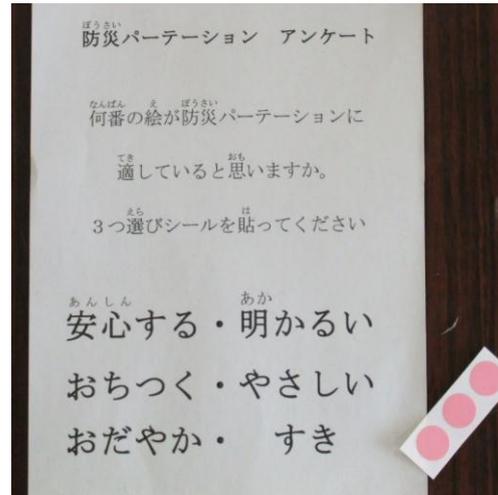
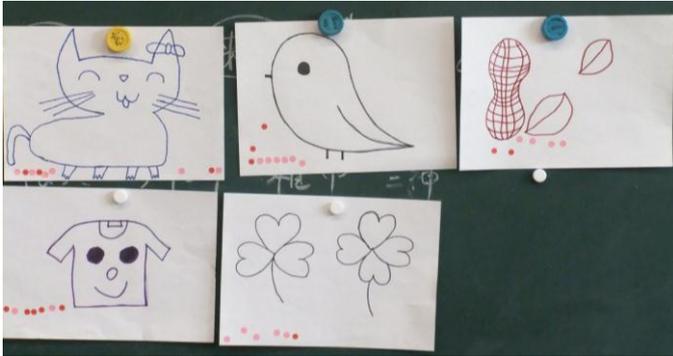


# 授業を通して②<23年度>防災マルチパーテーション

## 作成のポイント【社会貢献型の防災教育】

～普段の学習で使っているものを有事の際には避難場所で使用することで安心して過ごせるように～

- ・デザインは安心できる絵柄で
- ・イメージプロフィールで色合いを決める
- ・材質、強度、サイズ、収納の検討



## 教室で使用するサイズ

- ・集中できるように 児童生徒の視覚情報をさえぎる  
教師は上から見て様子が分かる高さ  
高さ115cm 横幅90cm



## 運動や行事で使用するサイズ

- ・三輪車等の乗り物に乗った状態で

児童の頭が見える

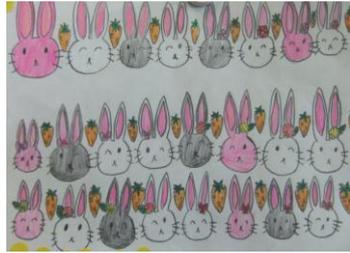
高さ78cm 横幅180cm

やまもも祭（学校祭）で小学部が活用



# 授業を通して②<24年度>パーティション・ピクトグラム

【防災マルチパーティションの新しいデザイン】防災ピクトグラム（安心・安全のマーク&シンボル）の元になる絵を考えよう。

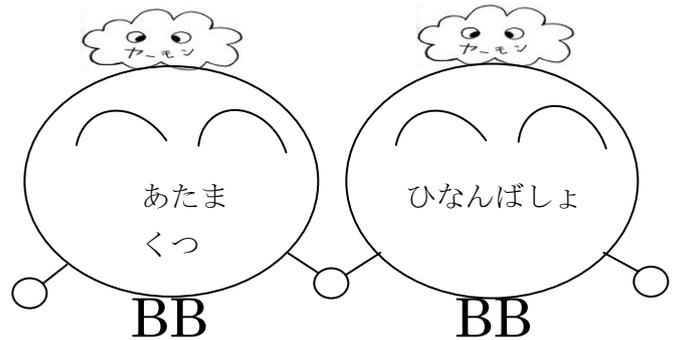
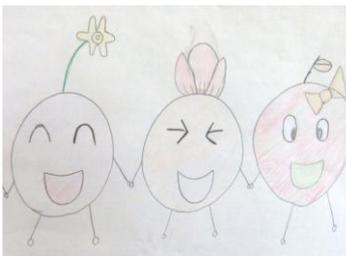


○高等部が作製したパーティションを小学部の教室で利用（裏面はタオル掛けに）

○新しいパーティション  
【端材で幼稚園サイズも→片貝幼稚園へ】



【元の絵から防災ボーイとしてイメージ利用を検討】



- 頭の「ヤーモン」は学校祭に登場するイメージキャラクターの妖精
- 靴のBBは防災ボーイの頭文字

【福祉避難所で利用できるピクトグラムを使ったコミュニケーションカード】

○ないと困る

- <衣>暑い 寒い <食>お腹がすいた のどがかわいた
- <意思>だいじょうぶ いやだ いらぬ
- <住> ここにいたくない ここにいないなければならない
- <身体>いたい きぶんがわるい トイレ

○あると便利

- ・要求している具体物の写真や絵カード  
(自分で選択できるように YES/NO)
- ・一緒に過ごす人の写真 (いなければならない人)
- <意思>やって ちょうだい
- <行為>待つ 静かにする 立つ 座る 寝る

○ピクトグラムや写真カード以外のものとして

- ・余暇で利用できる 本 積み木 めいぐるみ パズル などが備えてあると

